

化学科講演会のお知らせ

講演題目：

「計算と実験のインタープレイ：柔軟構造を有する不斉触媒の設計と開発」

講師： 山中正浩 博士
(立教大学 理学部 教授)

日時： 8 月 30 日 (水)
16 時 40 分 ~

場所： 南 3 号館 103 教室

本講演では、計算化学を用いて解明したグアニジン-ビスチオウレア触媒の立体制御機構について解説し、その柔軟な触媒構造と多点相互作用による遷移状態の安定化に着想を得て設計・開発した新規不斉触媒の適用例として、エントロピー制御による不飽和ケトンの不斉ホウ素化反応について紹介する。

問い合わせは草間まで